

4年生の家庭学習について

○家庭学習が大切なわけ

- ① 学校で学習したことを身に付けるために、毎日やります。
 - ② 進んで一人で学習する習かんを付けるために、自分の力で取り組みます。
- ※ 毎日続けることで必ず力が付きます。がんばりましょう!

4年生ではこんなことができるようにしよう

- 音読の習かんが身に付く。気持ちをこめて読む。
- 習った漢字を読める、書ける。
- 国語辞典、漢字辞典を正しく使える。
- 短い詩やことわざをおぼえる。
- ことばのつながりを考えて文章を書くことができる。
- わり算の筆算ができる。
- 平行四辺形や台形のとくちょうが分かる。
- 分度器を正しく使うことができる。
- 47都道府県の名前と位置が分かる。
- パソコンでのローマ字入力ができる。



☆やくそく☆

- 学習の始めに、月日を書きましょう。
- しずかなところで、50分以上をめやすに集中してがんばりましょう。
- まず、学校からの宿題をしましょう。そのあと、国語、算数、日記など、いろいろな学習に取り組みましょう。
- 漢字・計算テストに向けた漢字練習や計算練習は、くり返しがんばりましょう。
- ドリルや練習問題をやった後は、必ず丸付けとまちがい直しをしましょう。
※自分で丸を付け、まちがい直しをするまでが学習です。
- 文字や図はていねいに書き、ノートを使い方を工夫しましょう。

※習い事でいそがしくても、上手に時間を作って取り組みましょう。
※家庭学習を行わなかった場合は、学校で大放かや昼放かにやろう。

☆家庭学習の前に

- * テレビやゲームのスイッチは消しましたか。
- * 勉強する場所、つくえの上はきれいに整頓されていますか。
- * 正しいしせいになっていますか。



☆家庭学習の後に

- * しっかり学習できたか振り返ってみよう。(時間・内容・姿勢など)
- * 時間わりをたしかめて明日のじゅんびをしよう。(鉛筆をけずっておこう)

☆こんな内ようをこんなやり方でやってみましょう

	学習内容	やり方
国語	①漢字練習	・漢字ドリルなどの漢字を漢字練習帳にていねいに書く。
	②意味調べ	・国語辞典を使って教科書に出てくるわからない言葉や新しい熟語を調べる。 ・漢字や言葉の意味、使い方を調べる。
	③日記・作文	・その日の出来事や心にのこったことを日記に書く。 ・漢字を使った文作りをする。 ・せつぞく語（文をつなぐことば）をつかって文作りをする。 ・本の感想文を書く。 ・詩や作文を書く。
	④音読	・登場人物の気持ちを想像したり、じょうけいを思い浮かべたりしながら読む。
	⑤視写	・好きな詩や文を書き写す。書き写した作品の感想を書く。 ・教科書の文をていねいに書き写す。
	その他	・言葉調べや言葉集めをする。 ・ローマ字の学習をする。 など
算数	①計算練習	・計算ドリルの問題をドリルノートにやる。 ・今までに習っているいろいろな計算の練習をする。
	②文章問題	・教科書の問題をもう一度解いたり、自分で数や文章を変えて新しい問題をつくり、解いたりしてみる。
	③図形問題	・今までに習っている図形をかいたり、かいた図形のまわりの長さを調べたりする。
	その他	・教科書の問題で予習や復習をする。 ・「もっと練習」に取り組む。 ・調べたことを表やグラフに表す。 ・教科書を書き写す。 ・教科書の大事なことをまとめる。 ・三角じょうぎや分度器を使って図形作りをする。 など
社会	①復習	・教科書と「とこなめ」をくらべて読み、ちがいに線を引く。 ・教科書や「とこなめ」で習ったことをまとめる。
	②予習	・次に学習することについて教科書を読んだり、し料を調べたりする。
	その他	・愛知県内の市町村を調べる。 ・47都道府県を覚える。 ・学習に関係あることがらを、新聞、本などで調べる。 など
理科	①復習	・実験の方法や結果などについてまとめ直す。 ・教科書で習ったことをまとめる。
	②予習	・次に学習することについて教科書を読んだり調べたりする。
	その他	・月や星のかんさつをする。 ・星ざについて調べる。 ・自由研究をする。 ・自分の図かんを作る。 ・植物やこん虫のかんさつをする。 など
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のきょうみのあることをインターネットや本から調べまとめる。 ・テストやプリントのまちがい直しやくりかえし練習をする。 ・新聞やニュースのよう点をまとめたり感そう文を書いたりする。 ・図かんや辞典で調べたことをまとめる。 ・国旗調べをする。 <p style="text-align: right;">など</p>	